

テーマ「相模国府の六社めぐり」

1.はじめに

サイクリングで大磯町の国道1号線を走っていたら六所神社の案内があった。ふらっと立ち寄って相模六社めぐりの記事に会った。調べると神奈川県に6つの重要な神社があり、それを巡るとご利益があるらしい。

藤沢の自宅から自転車で行ける距離だから季節ごとに訪れたい。2024.8月に比々多神社(ひびた)伊勢原市三ノ宮をお参りして夏の6社参りが完結しました。

相模六社めぐりとは

奈良・平安の時代、都から各国々に派遣された国司(現在の県知事)は、担当の国に到着するとその国の主な神様(相模国は寒川神社をはじめとする六神社)にお参りをして平和と繁栄を祈願しました。

- 1-一宮の寒川神社(さむかわ) 高座郡寒川町宮山
- 2-二宮の川勾神社(かわわ) 二宮町山西
- 3-三宮の比々多神社(ひびた) 伊勢原市三ノ宮
- 4-四宮の前鳥神社(さきとり) 平塚市四宮…会社から近い
- 5-五宮の平塚八幡宮(はちまんぐう) 平塚市浅間町
- 6-六宮の六所神社(ろくしょ) 大磯町国府本郷



図1 相模国府祭六社めぐりの観光パンフレット



図2 実際にお参りした写真(増田撮影)

2.サイクリングでめぐる

サイクリングで一番きつかったのが比々多神社 (ひびた)伊勢原市三ノ宮でした。藤沢の自宅から往復で55kmあります。しかも登り勾配。猛暑の8月に行ったので軽い熱中症です。平塚までバイパスを使って高速移動し、稲の開花の匂いを嗅ぎながら大山に向かって走る。

比々多神社では6社全ての御朱印を販売していました。御朱印を集める趣味はありません。実際に行ってこそのご利益と思いました。

汗びたで帰宅してシャワー浴びて、水分をタップリとっても翌朝の体重は-1kgです。失った体の水分は水を飲むだけではすぐには補えない。尿として排出するので筋肉まで浸透するには時間がかかる。故に、こまめに水分補給して筋肉からの水の蒸発を補う必要がある。濡れタオルで皮膚からの蒸発を防ぐのも良い。



図3 比々多神社にて 六社めぐりののぼりと6社の御朱印

3.群馬県内の六社は？

調べてみました。ズバリの答えがなかったのでネットから拾った神社です。どうでしょうか？昔の国名は上野と言いました。

一之宮貫前神社 群馬県富岡市一ノ宮に

二宮赤城神社 群馬県前橋市二之宮町

三宮神社(上野國三宮) 群馬県北群馬郡吉岡町大久保

上野国四ノ宮・甲波宿禰(かはすくね)神社 群馬県渋川市川島

五社宮 群馬県桐生市東

六所神社 群馬県前橋市江木町

4.ご参考

chatgpt(AI)で尋ねたら以下の答えでした。

群馬県内の「六箇所神社」は、以下の六つの神社を指します。それぞれの神社は、歴史的にも信仰の面でも重要な場所とされています。地名に〇〇宮があるとわかりやすいが今の地名になってしまうとわかりづらい。

1.一之宮貫前神社(いちのみやぬきさきじんじゃ)：群馬県富岡市一ノ宮1535

2.伊香保神社(いかほじんじゃ)：群馬県渋川市伊香保町伊香保2

3.赤城神社(あかぎじんじゃ)：群馬県前橋市富士見町赤城山4-2

4.榛名神社(はるなじんじゃ)：群馬県高崎市榛名山町849

5.妙義神社(みょうぎじんじゃ)：住所：群馬県富岡市妙義町妙義6

6.総社神社(そうじゃじんじゃ)：住所：群馬県前橋市総社町1-21-1

これらの神社は、群馬県内で特に歴史的・文化的な重要性を持ち、多くの参拝者が訪れる場所です。私は福島さんの案内で伊香保神社、赤城神社、榛名神社に行った記憶がありません。

5.平安時代の国府

昔の学校の歴史の授業の復習をしました。10世紀ごろ(900年台)の日本にあった国府の一覧から今の静岡県、神奈川県、群馬県を抜粋しました。

静岡はこの頃は西の遠江、中部の駿河、東の伊豆に別れていた。また表中には静岡市を安部郡と書いてある。祖父の戸籍には安部郡豊田村の地名があった。私はてつきり田舎の寒村の地名と思っていたら平安時代の国府は安部郡にあった。今の静岡市のことである。静岡の名称は明治21(1888年)に公布した。

国府一覧（延喜式・倭名類聚抄より）ネットから引用						
五畿七道	国名	等級	国府所在地	現在地名	総社	国分寺
	遠江	上国	豊田郡（とよだ）	静岡県磐田市見附	淡海国玉神社	史跡公園 3 （薬師堂）
	駿河	上国	安部郡（あべ）	静岡県静岡市	神部神社	2 （真言宗）
	伊豆	下国	田方郡（たかた）	静岡県三島市	三島大社	史跡 1 （日蓮宗）
	甲斐	上国	八代郡（やっしろ）	山梨県東八代郡御坂町国衙	甲斐奈神社	史跡公園 2 （臨済宗）
	相模	上国	大住郡（おおすみ）	神奈川県平塚市四之宮	六所神社	史跡公園 4 （真言宗）
	上野	大国	群馬郡（ぐんま）	群馬県前橋市元総社町	総社	史跡公園 （薬師堂）
	下野	上国	都加郡（つか）	栃木県栃木市	大神神社	史跡公園 4 （真言宗）

図4 平安時代の国府の場所（静岡、神奈川、群馬県を抜粋）

神奈川は平塚の四宮に国府があった。四宮は関西ペイントがある東八幡の隣の町で小さい商店街があり買い物をしていた。ここに前鳥(さきとり)神社がある。10世紀の相模の国ではここが中心であった。今、栄えている横浜は明治以後に絹糸貿易で発展した新興の町です。

群馬は10世紀には上野の国であり、国府が前橋にあった。今も県庁があるからずっと行政の中心です。高崎は明治維新後、絹糸で発展したから神奈川県の横浜と同じ歴史です。

6. 平安時代の鳶の細道と遠江国分寺跡

静岡安倍川を渡り自然薯で有名な丁子屋の浮世絵の丸子宿を越えると険しい宇津ノ谷峠が迫る。峠を下り岡部宿に入る手前に”鳶（つた）の細道”がある。この道は奈良時代(710-794年)の石畳が残る日本でも珍しい場所である。平安時代(794-1185年)よりもっと前からあった。



図5 静岡宇津ノ谷峠にある鳶の細道 と 磐田の国分寺跡公園(増田2022撮影)

旧東海道を自転車で巡っている時、浜松手前の磐田駅前に遠江国分寺跡の公園がありました。かなり大きい公園で、国分寺当時の説明看板があったことを覚えています。初めて平安時代の国分寺を実感した場所でした。

今日はここまでです。大和時代、平安時代となると、古すぎて私の知識では追いついていません。

7. 今月のなごみ

伊勢原の比々多神社に行く途中、畑の中に突如としてひまわり畑が出現し、大勢のカメラマンがいた。ここは伊勢原観光の1つであるゴッホのひまわり畑。脇に小田急線、電車とコラボした写真が撮影できる。夏休みとあって家族連れも多い。農道程度の道路しかないので車を止める場所の確保に苦労している。地域新聞に、“ひまわりが最盛期、小田急線とのコラボ撮影”写真投稿をお願いの記事があった。



図6 伊勢原比々多にあるひまわり畑🌻と小田急の電車(2024増田撮影)

8. ちょっと待った！相模の国の国府はどこに？

8/27の神奈川の新聞(カナロコ)にこんな記事がありました。相模国府の場所がまだ特定されていない。候補地は大磯、平塚、海老名の3ヶ所。歴史ロマンです。



図7 8/27の新聞カナロコの記事。相模国府は何処にあった？

